

2018年4月吉日

関係各位

一般社団法人 沖縄県社会福祉士会
生涯研修委員会

「基礎研修Ⅱ」受講者募集のご案内

基礎研修Ⅱは、社会福祉士として共通に必要な価値・知識・技術を学び、社会福祉士の専門性の基礎を身につけることを目的としています。この度、下記の概要で研修を行いますので、みなさまのお申し込みをお待ちしています。

記

期 間 2018年6月～2019年3月

研 修 名 基礎研修Ⅱ

対 象 者 基礎研修Ⅰを修了した者
※受講の決定をお送りします。

費 用 20,000円

※納入の方法は受講の決定と併せてお送りします。

※別途、「基礎研修Ⅱワークブック」及び「基礎研修テキスト上・下・スーパービジョン」が必要となります。すでに「基礎研修テキスト上・下・スーパービジョン」をお持ちの方は、再購入不要です。

応募締切 2018年5月20日（日）必着

申 込 裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上、郵送・FAXのいずれか
お申し込みください

プログラム 別紙参照

※集合研修の日程については、講師の都合、天候等により変更となる場合があります。

※年間を通して集合研修が10日間ありますので、日程等をご確認ください。

※講師は調整中です。

注意事項 全日程の出席と課題の提出で基礎研修Ⅱの修了となります。

お問合せ先 一般社団法人沖縄県社会福祉士会

〒903-0804 那覇市首里石嶺町4-135-1 くしぼるビル207

TEL : 098-943-4249

FAX : 098-943-5249

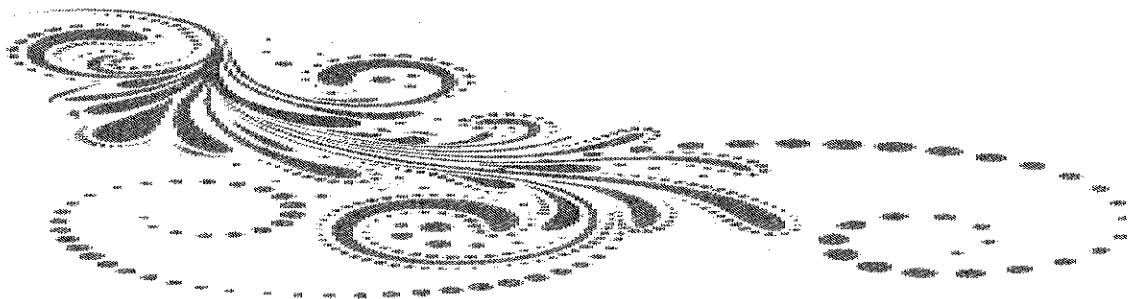
下記の申込用紙に記入し

FAX : 098-943-5249 まで

お送りください。

平成 30 年度基礎研修Ⅱ受講者申込書

申込者氏名	ふりがな		会員番号
(勤務先・自宅) ※どちらかに○を してください	住 所	〒	
	T E L		
携帯番号			
F A X			
E-m a i l			
勤 務 先			
テキストの購入 希望	※テキストを購入される方は下記に☑を入れてください。 <input type="checkbox"/> 基礎研修テキスト 上 <input type="checkbox"/> 基礎研修テキスト 下 <input type="checkbox"/> 基礎研修テキスト スーパービジョン <input checked="" type="checkbox"/> 基礎研修Ⅱワークブック (受講される方は、購入が必要です。)		



沖縄県社会福祉士会 平成30年度基礎研修Ⅱ 開催日程表予定

※日程等の変更の可能性があります。

平成30年4月18日

集合研修		基礎研修2 受講生募集 事前課題配布		講師(予定)
6/16(土) 9:30～16:30	(土)	沖縄県総合福祉センター 第1会議室	1、相談援助の視座と社会福祉援助の展開過程 2、相談援助のためのアプローチ	
		事前課題配布		
7/21(土) 9:30～16:30	(土)	沖縄県総合福祉センター 第1会議室	5、社会資源の理解と社会資源開発 6、連携システムの在り方とネットワーク構築	
課題提出				
		事前課題配布		
8/18(土) 9:30～16:30	(土)	沖縄県総合福祉センター 第1会議室	3、自立生活支援とコミュニティーソーシャルワーク 10、社会福祉における法Ⅰ	
課題提出				
9/15(土) 9:30～16:30	(土)	沖縄県総合福祉センター 第1会議室	7、地域における福祉政策と福祉計画 8、社会福祉調査の方法と実際	
課題提出				
		科目終了レポート		
10/20(土) 9:30～16:30	(土)	沖縄県総合福祉センター 第1会議室	11、ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ 12、社会福祉における法Ⅱ	
		事前課題配布		
11/17(土) 9:30～16:30	(土)	沖縄県総合福祉センター 第1会議室	4、実践事例演習	
課題提出				
12/22(土) 9:30～16:30	(土)	沖縄県総合福祉センター 第1会議室	13、ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ 14、実践研究の意義と方法	
		科目終了レポート案内		
1/19(土) 9:30～16:30	(土)	沖縄県総合福祉センター 第1会議室	15、実践研究のための記録 16、実践評価の方法	
2/16(土) 9:30～16:30	(土)	沖縄県総合福祉センター 第1会議室	9、スーパービジョンとは スーパービジョンのモデルセッションを見る スーパーバイジー体験	
未定 9:30～16:30	(土)	沖縄県総合福祉センター 第1会議室	17、実践研究発表の方法	
課題提出		科目終了レポート		
修了証		課題評価		
		システム登録		

自宅学習課題一覧

※課題の提出については決定通知にてご案内します。

<自宅学習課題>

『新 社会福祉援助の共通基盤 第2版』の「社会福祉士がとらえる相談援助 第4節 社会福祉援助の展開過程」を読み、社会福祉士取得を目指している学生に説明するためのレジュメを作成してください。(A4用紙1～2枚)

「実践事例演習」では実際にレジュメを使用し発表していただきます。当日までに、作成したレジュメを使用しての内容説明ができるようにしておいてください。

1. 所属組織が所在する地域の特性について調べ、地域特性から考えられる住民生活の特徴についてレポートにまとめてください。(800字程度)
2. 所属組織が所在する地域にある社会資源について調査し、マップ(視覚化できるもの A4用紙1枚)を作成してください。
3. また、住民等にとって不足していると思われる社会資源や、今後必要と思われる社会資源について考察し、レポートにまとめてください。(800字程度)
4. 所属組織が所在する自治体で、現在策定されている地域福祉計画などの福祉計画について、どのようなものがあるか調べてください。調べた内容をもとに、地域における自組織の役割についてレポートにまとめてください。(1000字程度)
5. 所属組織が所在する地域の住民福祉活動やボランティア活動の実態や課題等について考察し、レポートにまとめてください。(800字程度)

<科目終了レポート>

所属組織が所在する地域について、「地域における福祉政策と福祉計画」において、福祉計画や住民活動、ボランティア活動等に関する学習で考察された内容をもとに、テーマを定め、実際に調査を行ってください。(A4用紙2～3枚)